

# 日本地下水学会会員の皆様

## CPD登録について

### 1 CPDとは

CPD (Continuing Professional Development) とは、技術者の継続教育のことです。

技術者が、その責任を果たすためには、継続的に学習することが必要です。一口に、学習と言っても、学会誌を読むだけでなく、学会参加や論文発表、資格の取得、さらには、業務経験自体も学習の一環です。このように様々な内容の学習活動を数値で把握するため、CPDを登録することができます。

CPDは、個人の学習の記録ですが、技術者の資格である RCCM や APEC エンジニアではCPDを要件としています。また、公共事業の入札参加で、必要となる場合もあります。

(※資格や入札の要件として、CPD登録する学協会を指定している場合があります。  
詳細については、当該の機関にご確認ください。)

### 2 CPDの登録システム

日本地下水学会は、「土質・地質技術者の生涯学習協議会」に加入しています。この協議会では、土質・地質技術者の生涯学習ネット (GEO Schooling net : <https://www.geo-schooling.jp/>。以下、ジオ・スクーリングネットと呼びます。) を運営しており、CPDの登録や証明書の発行ができます。

別紙に、ジオ・スクーリングネットの登録方法を、ご提示します。是非、ご活用ください。CPDの登録システムは、インターネットからのみの利用となります。なお、**ジオ・スクーリングネットでの登録、及び、CPD証明書の発行は無料**です。

ジオ・スクーリングネット以外でも、多くの学協会がCPD登録システムを運営しています。どの学協会のCPD登録システムとするかは、当学会では、とくに指定しません。会員の皆様にて、決めていただければと思います。

### 3 CPD登録と参加登録とは別です

日本地下水学会では、ジオ・スクーリングネットを、CPDの登録用のみとしており、**ジオ・スクーリングネットから講演会等の参加申し込みはできません。**

お手数ですが、**講演会等の参加登録は、CPD登録とは別途に**、学会HPや学会誌の会告を参照していただきますよう、お願い申し上げます。

### 4 CPD単位

CPDは、学習時間・執筆页数等に、係数（重み）を乗じた値です。学習の内容（プログラムと呼びます。）によって、値が異なります。日本地下水学会では、ジオ・スクーリングネットに準拠したCPDとしています（表—1）。例えば、学会の講演会に5時間参加した場合は、 $CPD = 1 \times 5 \text{時間} = 5$ となります。

インターネットよりCPDの登録システムに入ると、プログラムや時間などを選定あるいは入力することで、CPDが計算されるようになっています。

なお、CPDを登録する学協会によってCPDの計算方法が異なる場合がありますので、登録に当たっては、**登録するシステムを運営する学協会の規程**に従ってください。

不明点等については、技術者継続教育担当宛メール（[chikasui@nifty.ne.jp](mailto:chikasui@nifty.ne.jp)）にて、お願いします。

2012年5月1日作成

2014年7月17日改訂

公益社団法人日本地下水学会  
技術者継続教育担当

表—1 CPD単位

教育形態	プログラム内容	整理番号	CPDF×単位	説明	CPD計算例	
					検討条件	CPD
i.講習会・研修会等への参加	講習会、研修会等への参加	i1	1×時間		7時間出席	7
	講演会、シンポジウム等への参加	i2				
	各種委員会への参加	i3 <sup>注1</sup>				
	現場見学会等への参加	i4	10×日		2日間出席	20
ii.論文等の発表	口頭発表(当該団体が認める学協会等での発表)	ii1	0.4×分		15分発表	6
	口頭発表(前記以外での発表)	ii2	0.2×分		15分発表	3
	展示会・ポスターセッション	ii1'	4	時間によらず一律	-	-
	複数名の査読による論文発表(筆頭著者)	ii3	40×編	論文、短報など	1編執筆	40
	複数名の査読による論文発表(共著者)	ii4	20×編		1編執筆	20
	1名以下の査読による論文発表(筆頭著者)	ii5	10×編	論説、技術報告など	1編執筆	10
	1名以下の査読による論文発表(共著者)	ii6	5×編		1編執筆	5
	査読のある口頭発表要旨(筆頭著者)	ii5'	10×編		1編執筆	10
	査読のある口頭発表要旨(共著者)	ii6'	5×編		1編執筆	5
技術図書等(標準類含)の執筆	ii7	1×頁		6頁執筆	6	
iii.企業内研修及びOJT	企業内研修およびOJT	iii1	1×時間		3時間出席	3
	大学、研究機関(企業を含む)における研究開発・技術業務への参加	iii2				
iv.技術指導	講習会等の講師	iv1	3×時間		2時間出席	6
	社内研修会等の講師	iv2	2×時間		2時間出席	4
	論文等の査読(学協会等から依頼のあるもの)	iv3	20×編		3編査読	60
v.業務経験	学協会や発注者の表彰を受けた業務等	v1	20×件		1件表彰	20
	所属長が優れた成果と認めたもの	v2	10×件		1件認定	10
	特許取得(発明者に限る)	v3	40×件		1件認可	40
	現場管理経験(主任技術者、現場代理人等の責任者)	v4	5×件		2件認可	10
	現場経験(一般調査員)	v5	2×件		5件認可	10
	委員会等への出席(議長・委員長の場合)	vi1 <sup>注1</sup>	2×時間		2時間出席	4
委員会等への出席(委員・幹事の場合)	vi2 <sup>注1</sup>	1×時間		2時間出席	2	
vi.その他	自己学習(学会誌購読等)	vi3	0.5×時間		2時間実施	1
	技術資格の取得	vi4	20×取得数		1種類取得	20
	災害調査、研究調査等への参加	vi5	20×箇所		1カ所参加	20
	国際機関への技術協力(議長・委員長)	vi6	20×会議		1会議出席	20
	国際機関への技術協力(委員・幹事の場合)	vi7	10×会議		1会議出席	10
	地域活動への参加	vi8	20×箇所		1カ所参加	20
	エコツアー、ジオツアーへの参加(報告義務のないもの)	vi9	5×日		2日間出席	10
	上記以外で当該団体がCPDと認めるもの	vi20	他に照らして適宜判断する			

ジオスクーリングネットに準拠。  
ジオスクーリングネットにないプログラムは、独自に設定。

注1: ii3は学協会が主催する委員会、  
vi2,vi3は行政機関等の審議会、委員会等を想定

## 【別紙】ジオ・スクーリングネットによるCPD証明書の取得方法

ここでは、土質・地質技術者の生涯学習ネット（GEO Schooling net：以下、ジオ・スクーリングネットと呼びます。）による、地下水学会主催のプログラムについて、CPD登録からCPD証明書の取得までの手順を、ご説明します。

※本資料で用いている画面の図は、ジオ・スクーリングネットのHPより得た画像ファイルを、個人情報保護と説明上の都合で、一部、加工したものです。

### ①ジオ・スクーリングネットのサイト

インターネットで、ジオ・スクーリングネットのサイトに入ります。

<https://www.geo-schooling.jp/>

はじめて利用される方は、”利用者登録”のメニューより、お名前や、所属先、パスワードなどを登録してください。



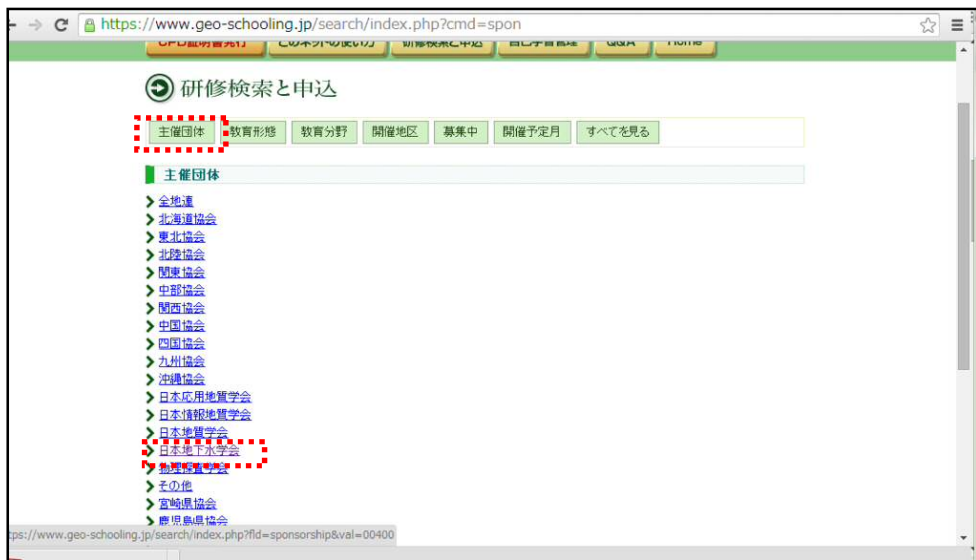
CPDは、インターネットからのみ、登録できます。登録は、ご自身にて、お願いします。

## ②ジオ・スクーリングネットのメニュー

ID と PW（パスワード）を入力すると、以下の画面が表示されます。



地下水学会が主催する講演会や研修会などは、”研修検索と申し込み”、”主催団体”のメニュー画面で探すことができます。



他の学協会のプログラムにも、積極的な参加をお願いします。  
CPD証明書は、合算した値となります。

### ③CPD登録するプログラムを選ぶ

地下水学会が企画しているプログラム（講演会、研修会など）が、一覧で表示されます。参加しようとしているプログラムについて、“募集中[申し込み]”をクリックします。確認画面が出ますので、“申込”をクリックして、完了です。

主催者名		認定機関名	
プログラム	名称		番号
教育形態	i. 講習会・研修会等への参加	内容	講習会、研修会等への参加
教育分野	B. 専門技術分野(理論)	15. その他上記以外で地質技術者として密に立つ専門技術分野(理論)	記号 B15
詳細	内容	その他上記以外で地質技術者として密に立つ専門技術分野(理論)	
	開催予定	2014-07	開催地区
	参加資格	なし	定員
	受付開始年月日	2014-06-09	受付終了年月日
備考	開始年月日	2014-07-25	終了年月日
主催者名		認定機関名	
プログラム	名称		番号
教育形態	i. 講習会・研修会等への参加	内容	講習会、研修会等への参加
教育分野	C. 専門技術分野(調査手法)	4. 弾性波探査、表面波探査、電気探査、電磁探査、音波探査など	記号 C4
詳細	内容	弾性波探査、表面波探査、電気探査、電磁探査、音波探査など	
	開催予定	2014-07	開催地区
	参加資格	なし	定員
	受付開始年月日	2014-05-27	受付終了年月日
備考	開始年月日	2014-07-15	終了年月日



申し込み期間を終了したプログラムには申し込み登録できません。メニューの”自己学習管理”から、登録ください。

https://www.geo-schooling.jp/search/index.php?rec=1591

**GEO・Net** 土質・地質技術者の生涯学習ネット  
- GEO Schooling net -

こんにちは ログアウト 利用者登録の変更

CPD証明書発行 このネットの使い方 研修検索と申込 自己学習管理 Q&A Home

➡ 研修検索と申込

CPDプログラム名

氏名

氏名(かな)

生年月日

住所(都道府県)

住所

電話番号

FAX

電子メールアドレス

組織名

部署

申込戻る

個人情報保護方針(PDF) Links 協議会議事録



#### ※ご注意ください

日本地下水学会では、ジオ・スクーリングネットをCPDの登録用のみとしており、**ジオ・スクーリングネットから講演会等の参加申し込みはできません。**

参加申し込み方法については、別途、学会HPや学会誌の会告を参照していただきますよう、お願いします。

#### ④ CPD 証明書の発行（無料です）

講演会などのプログラム終了後、CPD 証明書が発行できます。メニュー画面にて、「CPD 証明書発行」をクリックし、CPD を積算したい期間を入力してください。

参加確認する都合上、発行できるようになるまで、お時間を要する場合があります。

このページには ログイン ログアウト 利用登録の変更

CPD 証明書発行 このネットの使い方 研修検索と申込 自己学習管理 Q&A Home

### CPD 証明書発行

取得期間を指定してください

開始年月日(年令数字:例:2006年04月08日) ~ 終了年月日(年令数字:例:2007年03月01日)

2013 年 05 月 17 日 ~ 2014 年 06 月 17 日

CPD記録簿確認

CPD登録内容証明書の発行を行う際には、先ず取得期間を指定して「CPD記録簿確認」ボタンをクリックして下さい。  
指定期間内の、GEO-Netからお申し込み済みとされた講演講習会と自己学習管理を使って登録されたCPD単位の累計合計、教育分野・教育形態ごとのCPD単位の合計と集計結果をご覧いただけます。  
画面一番下の証明書発行ボタンを押すと、選択された期間についてのCPD登録内容証明書が画面に表示されますので、ブラウザの印刷機能を使って印刷して下さい。  
集計された画面で、教育分野と取得年月日のボタンを押しますと、教育分野はAからDまでを順番に分類ごとに表示されます。  
年月日のボタンを押しますと年代毎の集計が表示されます。

個人情報保護方針(PDF) Links 協議会議事録

ジオ・スクーリングネットへのお問い合わせは [info@geo-schooling.jp](mailto:info@geo-schooling.jp) に連絡して下さい。

このページには ログイン ログアウト 利用登録の変更

CPD 証明書発行 このネットの使い方 研修検索と申込 自己学習管理 Q&A Home

### CPD 記録簿

番号	主催者名	プログラム番号	教育分野	教育形態	開始年月日	参加単位	CPD単位	累計CPD単位	去業者証明	認定種別	
1	日本地下水学会 セミナー「なぜ、水循環基本法なのか」	2014-04	A4	i2	終了年月日 2014-05-23 2014-05-23	4.00	4.00	4	○		
取得期間			2013-05-17から2014-06-17								
取得CPD単位			4.00							4.00	
教育分野別CPD単位			A基礎共通分野							4.00	
			B専門技術分野(数理論)								
			C専門技術分野(調査手法)								
			D周辺技術分野								
教育形態別CPD単位			i講習会・研究会への参加							4.00	
			ii論文等の発表								
			iii企業内研修&OJT								
			iv技術指導								
			v優秀業務経歴								
			viその他								

戻る 証明書発行



ジオ・スクーリングネットで登録した全てのプログラム（地下水学会以外を含む）、自己学習管理のCPDの合算値が、証明書として発行されます。

"証明書発行"ボタンをクリックすると、証明書がダウンロードされます。**証明書の発行は無料**です。

### ⑤日本地下水学会以外のプログラムの登録

ジオ・スクーリングネットに加盟する他の学協会のプログラムのCPD登録も、同様の方法で可能です。

また、"研修検索と申し込み"で検索あるいは登録できなかったプログラムや、自己学習などは、メニュー画面の"自己学習管理"より登録できます。

詳しい操作方法は、ジオ・スクーリングネットのメインメニューにある"このネットの使い方"、"Q&A"をご覧ください。

## CPD記録証明書

■■■■■■ 殿

CPD登録番号: ■■■■■■


所 属: ■■■■■■

生年月日: ■■■■■■

貴殿が、土質・地質技術者生涯学習協議会において、以下のようにCPDが記録されていることをここに証明します。

取得期間	2013年05月17日から2014年06月17日	
取得CPD単位	4.00 CPD単位	
教育分野別CPD単位	A. 基礎共通分野	4.00
	B. 専門技術分野(理論)	
	C. 専門技術分野(調査手法)	
	D. 周辺技術分野	
教育形態別CPD単位	i. 講習会・研修会への参加	4.00
	ii. 論文等の発表	
	iii. 企業内研修及びOJT	
	iv. 技術指導	
	v. 優秀業務経験	
	vi. その他	

2014年06月17日  
土質・地質技術者生涯学習協議会  
事務局 (社)全国地質調査業協会連合会





#### ※ご注意ください

CPD登録は、会員の皆様の責任にて、お願いします。  
資格取得や入札参加等では、CPD登録したプログラム等に、実際に参加したかどうかについて、当該機関より証拠となる資料を求められる場合があります。  
地下水学会及びジオ・スクーリングネット事務局では、対応できませんので、ご了解ください。

2014年7月17日 作成

公益社団法人日本地下水学会  
技術者継続教育担当